



美術館 企画展



— 日本洋画界の巨匠 最後の個展 — 守家勤 油絵展

期 間 令和5年10月1日(日)~10月29日(日)

開催時間 午前9時30分~午後5時(受付は4時30分まで)

入館料 大人300円・小人200円(近藤浩一路常設展もご覧いただけます)

休館日 毎週月曜日・10月10日(火) ※祝日開館

〒409-2213 近藤浩一路記念南部町立美術館 山梨県南巨摩郡南部町大和360番地 ☎0556-62-9292

・主 催：南部町教育委員会



守家勤 Moriya Tsutomu

【受賞歴】

三軌展、光陽展、県展他入選、レガシーアワード2017、オランダ芸術最高勲章、美術評論家大賞、現代人気美術作家年鑑・年間アーティスト大賞(洋画部門)、ジャポニズム2018グランプリ、アートルネサンス・グランプリ洋画部門特別賞、ミラノレオナルド500周年開催記念ミラノ国際芸術褒賞・現代人気美術作家年鑑・年間グランプリ洋画部門、ユニオン・デ・ザール選考 国際芸術家最高位勲章、世界芸術の殿堂(ホール オブ フェイス)登録他、多数受賞、NHK甲府放送局 TV放映 東京 名古屋 大阪など全国主要百貨店画廊にて個展500回。

— 企画展 内容 —

かやぶき屋根の古民家や山里の情景を画き続けている画家守家勤氏(北杜市明野町在住)の企画展を開催致します。画家として活動し始めた頃から最近描いた作品まで53点の紹介となります。南部町立美術館においては 2016年の作品紹介から2回目の個展、画廊中心で美術館を会場とした経歴は南部町が初、「原点に帰る気持ちがある。」とこれまでを振り返り、開催に向けて胸中を語ります。

写実に徹する筆致や色彩感覚、構図の巧みさなど50年の画家としての活動の集大成とも言える今回の個展、ぜひ多くの皆様にご覧いただければと思います。



「信濃杏花の里」

会場では作品の他、美術館雑誌掲載本など多数の資料を紹介致します。ぜひご覧ください。
また、守家勤氏の美術館来場も予定しており、作品についてより詳しい内容を知ることができます。
来場日時が決定しましたら、後日FM告知放送でお知らせします。

図書館インフォメーション

南部中学校生徒による『職業体験会』実施



7月5日(水)に、南部中学校2年生による、職業体験会が実施されました。図書館での体験を希望した5人の生徒は、カウンター業務、町内各施設への配本の補助、乳幼児リトミック教室での大型絵本の読み聞かせ、現在行われている企画展用の看板製作など、多岐にわたる業務を体験してもらいました。今回の職業体験が、生徒たちの今後の学習に役立つことを願います。



9月の南部館展示コーナー紹介

今月は南部図書館の展示コーナーに、富沢図書館で人気の本が勢ぞろいします。一般書も児童書も絵本もご用意しています。この機会に富沢図書館所蔵の本をお手に取ってみてください。新たな出会いが待っているかもしれません。

南部図書館、富沢図書館共に、9月1日～9月5日まで『蔵書点検』のためにお休みさせていただきました。

その間、利用者の方々にはご不便とご迷惑をお掛け致しましたが、両館ともに綺麗になり、書架も整理整頓され、ご利用しやすくなっていると思います。ぜひ、南部図書館、富沢図書館に足をお運びください。職員一同、ご来館をお待ちしております。

10月の図書館の予定

- ・乳幼児リトミック教室
10月4日(水)(10:30～11:30)
- ・乳幼児おはなし会 のんたんの部屋
10月11・18・25日(水)(10:45～11:30)



町立図書館では、年代別のおすすめ本の紹介などの情報を図書館だよりで配信しています。図書館だよりのバックナンバーは右のQRコードを読み取るとご覧いただけます。



※各種催し物は、新型コロナウイルス感染予防のため中止になる場合があります。なお、中止の場合はFM告知放送でお知らせします。

今月の新刊情報

百年の子

古内 一絵 著
小学館



戦中～令和の出版界を舞台に、子ども、女性、母親が人生をつかみ取る姿を描く、壮大な人間賛歌。

私たちの世代は

瀬尾 まいこ 著
文藝春秋



「明日が怖いものではなく、楽しみになったのは、あの日から。」いまを生きる私たちの道標となる物語。

それは誠

乗代 雄介 著
文藝春秋



修学旅行で、ある冒険を実行する高校生たちを描く、爽やかな読後感が残る青春小説。第169回芥川賞候補作。

カモナマイハウス

重松 清 著
中央公論新社



不動産会社で定年間近の孝夫。妻の実家が、意外な空き家再生事業の標的になる。「家」を舞台に広がる涙と笑いの長編ドラマ。

天災ものがたり

門井 慶喜 著
講談社



日本近世の防災上の出発点となった堤防を造った武田信玄。他、日本史上に起こった大災害を克明に記した圧巻の連作短編小説集。

うたわなない女はいない

働く三十六歌仙 著
中央公論新社



会社員、パート、教師、保育士、精神科医。いま刮目すべき歌人36名による、心撃ち抜く労働短歌&エッセイ！

熟睡者

クリスティアン・ベネディクト、
ミンナ・トゥーンベリエル 著
鈴木ファストアーベント理恵 訳
サンマーク出版



睡眠研究者が「今、知っていること」全部をまとめた、今、世界で最も詳しく役に立つ睡眠本。

100年長生き食

料理が苦手でも、
ひとり暮らしでもできる！
森 由香子 著
学研



65歳からは、かしこく、おいしく、手間なしで、100年元気に長生きできる食事にしましょう！

地域資料



山日YBSグループ創業150年記念事業

『山梨を拓く』新聞人が挑んだ150年〈下〉

山梨文化会館 編
山梨文化会館

山日YBSグループは、創業150年の記念事業として編集した評伝「山梨を拓く—新聞人が挑んだ150年〈下〉」を発行しました。昨年刊行した上巻に続く完結版で、主に大正、昭和の山梨におけるメディア人の挑戦の歩みをたどっています。

戦前、戦中、戦後を含む激動期に山梨の基盤整備にも尽くした野口次郎とその長男・英史を軸にまとめられた下巻は、山梨の発展のあゆみを振り返る重要な資料として参考になる一冊です。ぜひ、ご覧ください。